

## 2021 年度 事業報告概要

### 1. 事業活動報告概要

2021 年度は、「2022 年中期 3 ヶ年計画」の 2 年目であり、新たな中期計画を軌道に乗せるため、SIAA の将来の姿も見据えながら、次項の重点項目を中心に活動しました。

#### 2022 年中期 3 ヶ年計画

- ・ビジョン：抗菌、防カビ、抗ウイルス、抗バイオフィルムの多くの機能において、消費者の安心・安全・快適を提供する SIAA。
- ・基本方針：
  - ① SIAA マークの信頼性及び認知度の更なる向上
  - ② SIAA マークシステムのグローバル化の推進

昨年度から続くコロナ禍の影響により、抗菌や抗ウイルス等の衛生的な環境への関心が高まったこともあり、会員数は 2020 年度末の 781 社から 360 社余り増加し、1,144 社となりました。

2021 年度も活動の一部が制限されましたが、柔軟な対応に努め、委員会活動等でオンライン会議を積極的に活用し、また管理責任者講習会や試験管理士講習会を会場とオンラインとの併用で開催しました。

会員の急増に伴い事務局業務も更に増加したため、事務局員を増員すると共に、会員企業や登録製品等のデータベース化を進め、業務の迅速化と効率化に努めました。

### 2. 重点活動計画

消費者に安心・安全の証として SIAA マークのついた加工製品を選択してもらうよう、新たな活動も検討しながら、SIAA マークの信頼性及び認知度の更なる向上に向けた活動を推進しました。また、抗バイオフィルムや新抗菌カテゴリーの検討等、新機能マークの開発も進めました。

#### (1) SIAA マークの更なる信頼性向上

会員数の増加やグローバル化等の推進に伴い、SIAA マークの社会的責任が高まっています。消費者からの更なる信頼性向上を目的として、準備を進めてきた定期的性能チェック制度を 2021 年度から開始しました。初年度は 52 社 71 製品（抗菌加工製品）を対象とし、基準を満たさなかった製品には改善を依頼しました。今後、初回の運用を踏まえ、課題を整理しながら、効果的な制度となるよう進めていきます。

また、入会時における登録製品に関する品質管理活動や製品広告等を確認し、必要に応じて品質維持や法令遵守の視点からのアドバイスを継続しました。

信頼性向上の一環として、国内外の化学物質管理に係る法令や規制等の把握に努めました。新しいタイプの機能発現メカニズムを有する抗菌加工製品もあることから、それらに使用される剤の安全性評価や文献等を用いる場合等のスキームに関し議論を進めました。

#### (2) SIAA マークの更なる認知度向上

2019 年度から都営大江戸線に、マタニティーマーク及びヘルプマークとのタイアップ広告を掲出し、2020 年度には都営新宿線へも掲出しています。2021 年度もそれらを継

続し、更なる認知度向上とイメージアップを図りました。

消費者の方々に、抗菌の意味と SIAA を知っていただき、抗菌加工製品等を身近に感じてもらえるよう、SIAA 動画『Living in harmony 人と菌とのやさしい関係』を作成し、HP に公開しました。会員の皆様にも案内しており、お客様への説明等にご利用いただくことを期待しています。

また、会員企業と消費者の方々への情報発信ツールの一つとして会報誌の発行を企画し、まずトライアル号の発行を目指し、プロジェクト的に検討を進めました。

ホームページでの広報・情報提供として、防カビ関連コラムを掲載しました。更に、海外からの SIAA-HP へのアクセス数が全体のほぼ 1 割であり、海外への情報発信強化のため、英文と中国語ページに抗ウイルスページを設けると共に規定・マニュアル類の最新の英文・中国語版を公開しました。

2020 年度の国際福祉機器展は Web 開催のみでしたが、2021 年度は会場と Web での併用開催となり、会場出展しました。コロナ禍による制約はありましたが、抗菌・防カビ・抗ウイルス加工製品を PR し、SIAA マークの更なる認知度向上に努めました。

### (3) 新機能マークの開発と検討（活動分野の拡大に向けた活動）

2020 年度に提案した抗バイオフィルム試験方法の ISO 化は、CD（委員会原案）投票時のコメントへの技術的検証も行い、改訂版を提出した結果、国際会議で DIS（国際規格原案）ステージに進むことが決まりました。ISO 提案した試験方法を用いた SIAA での運用に関しても議論を進めました。

抗アレル物質は試験方法の検討を継続し、候補とした試験方法を複数の試験所で実施した結果、バラツキ等が小さく大きな問題はないと判断されました。今後、標準化に向けた次のステップに進めるかどうかを判断します。

また、中計で掲げている新たな抗菌カテゴリーの議論を重ね、2021 年 3 月に制定された JIS Z 2811（繰返し除菌性試験方法）を基にした『業務用除菌膜施工用塗材』（製品群の総称）の運用を 2022 年 4 月から開始することとしました。対象となる製品（除菌膜施工用 SIAA マークを表示）は、業務用コーティング液や塗料等の後加工用として、病院や施設等のより衛生的な環境が求められる場所に限定して使用される製品です。

### (4) SIAA マークシステムのグローバル化の推進

2020 年度に登録した WFAI（国際抗菌組織）に関し、その運用を効果的に進めるため、規定類の整備やリングテスト等を検討する予定でしたが、コロナ禍の影響もあり、進展はありませんでした。

経済産業省の支援事業である「東南アジア抗菌性評価制度構築支援」事業は、仕上げの 3 年目となり、ベトナム、タイ、インドネシアに対し、オンラインでのセミナーを開催し、ISO 22196 を中心とした抗菌に係る試験方法と SIAA での運用を紹介しました。

東アジア地区での展示会出展は、コロナ禍により予定していた展示会が中止や延期となったため、本年度の出展はありませんでした。

以上

2021年度 収支決算書  
(2021年4月1日～2022年3月31日)

	2021年度 予算額 (円)	2021年度 決 済額 3月 末実績	比較増減	備考
	(A)	(B)	(B-A)	
<b>収入の部</b>				
年会費	105,650,000	119,454,268	13,804,268	2021年度末会員数:1144社 正会員 1111社 賛助会員 10 特別 10社 準会員 13社  国内 1031社 海外 113社  新規入会 371社 国内 334社 海外 37社
入会金	22,000,000	37,400,000	15,400,000	国内 334社 (内 賛助会員 1社) 海外 37社
講習会収入	1,000,000	4,331,518	3,331,518	管理責任者、試験管理士フォロー アップ研修
総会・懇親会参加費		0	0	定期総会懇親会
試験方法ISO化収入	2,400,000	2,212,113	△ 187,887	抗バイオフィルム
抗菌技能試験運営業務収入	900,000	1,170,000	270,000	試験参加費
寄付金収入		0	0	
ホームページ広告収入	2,640,000	2,639,340	△ 660	
生命保険料返戻金	0	0	0	
雑収入		156,988	156,988	
<b>収入合計</b>	<b>134,590,000</b>	<b>167,364,227</b>	<b>32,774,227</b>	
<b>支出の部</b>				
諸会議費	1,400,000	2,839,054	1,439,054	総会、理事会等会議費
委員会活動費	24,610,000	37,107,644	12,497,644	別紙参照
業務委託費	17,650,000	19,605,210	1,955,210	事務局人件費
旅費交通費	1,200,000	893,166	△ 306,834	事務局・講師交通費等
印刷費	1,500,000	501,131	△ 998,869	総会資料等印刷費、コピー代
通信運搬費	600,000	809,226	209,226	電話、郵送、HP接続料、
事務所費	9,000,000	8,632,800	△ 367,200	事務局家賃
光熱水料費	250,000	499,565	249,565	光熱水道料
備品費	600,000	727,440	127,440	PC周辺機器、ソフト代、机等
修繕費		276,925	276,925	旧事務所原状回復費
事務用品費	300,000	440,744	140,744	文具代、コピー用紙、封筒代等
租税公課		5,000	5,000	
減価償却費		276,409	276,409	
福利厚生費	200,000	200,000	0	特別報奨
厚生費		1,840,000		
図書費	50,000	144,325	94,325	新聞、学会誌、書籍代等
渉外費	800,000	793,875	△ 6,125	プラエ連等団体会費等
支払手数料	1,400,000	1,737,637	337,637	振込手数料、経費処理費
特別活動費	50,000		△ 50,000	顧問等活動費、特別企画費
試験方法ISO化支出	2,000,000	2,027,419	27,419	抗バイオフィルム
抗菌技能試験運営業務	700,000	379,284	△ 320,716	
定期的性能チェック制度		7,220,000		預り分相殺済
ホームページ管理委託費	1,350,000	2,599,956	1,249,956	
ホームページ改訂費		82,500		
基準調査研究支出				
諸雑費	600,000	1,780,979	1,180,979	事務局経費(販促品等含む) 商標(台湾)
貸倒損失		1,100,000		
予備費	100,000	0	△ 100,000	
社会保険料	1,400,000	1,754,458	354,458	健康保険、厚生年金保険
保険料	5,363,100	5,363,100	0	傷害保険、生命保険
為替差損		0	0	
法人税等	22,540,000	22,533,700	△ 6,300	法人税率32.8%
			0	
			0	
<b>支出合計</b>	<b>93,663,100</b>	<b>122,171,547</b>	<b>28,508,447</b>	
<b>収支差額</b>	<b>40,926,900</b>	<b>45,192,680</b>	<b>4,265,780</b>	
次期繰越金	40,926,900	45,192,680	4,265,780	

2021年度 委員会活動費  
(2021年4月1日～2022年3月31日)

別紙

支出の部

	2021年度 予算額 (円) (A)	2021年度 決算額 3月末実績 (円) (B)	比較増減 (B-A)	備 考
委員会活動費				
中期計画戦略委員会	100,000	95,419	△ 4,581	
国際展開委員会	5,500,000	5,362,199	△ 137,801	
SIAAマーク表示推進委員会	5,000,000	10,762,813	5,762,813	
技術・制度運営委員会	2,600,000	4,737,566	2,137,566	
安全性委員会	60,000	1,022	△ 58,978	
防カビ委員会	500,000	1,231,548	731,548	
抗ウイルス委員会	2,100,000	3,445,390	1,345,390	
バイオフィルム標準化委員会	5,750,000	7,841,687	2,091,687	
抗アレル物質準備委員会	3,000,000	3,630,000	630,000	
合 計	24,610,000	37,107,644	12,497,644	

一般社団法人 抗菌製品技術協議会 2021年度 貸借対照表  
(2022年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
現 金	136,702	未 払 金 *4	3,076,508
預 金	95,739,949	前 受 金 *5	10,300,000
未 収 金 *1	5,112,113	未払法人税等	11,053,400
前 払 金 *2	758,490	預かり金 *6	186,544
敷 金	6,160,680		
保 険 積 立 金 *3	16,087,772		
立 替 金 *4	767,300		
建 物 付 属 設 備	1,358,693	基 金	10,000,000
工 具 器 具 備 品	366,142	繰越利益剰余金	91,871,389
		(うち当期純利益)	47,874,229
合 計	126,487,841	合 計	126,487,841

\*1(未収金)

会費収入 2021年度分	1,750,000
バイオフィルム試験法検証試験費	2,212,113
試験管理士	45,000
管理責任者	5,000
入会金収入	1,100,000
計	<b>5,112,113</b>

\*2(前払金)

事務所家賃 4月分	758,490
計	<b>758,490</b>

\*3(保険積立金)

従業員福利厚生積立金 ジブラルタ生命	6,133,681
従業員福利厚生積立金 損保ジャパン	3,180,107
従業員福利厚生積立金 日本生命保険	6,773,984
計	<b>16,087,772</b>

\*4(立替金)

WFAI設立関連費用	767,300
計	<b>767,300</b>

\*4(未払金)

通信運搬費	60,200
印刷費	16,897
事務用品費	7,078
ホームページ管理委託費	217,194
委員会活動費	703,115
業務委託費	1,914,991
厚生費	10,000
社会保険料	147,033
計	<b>3,076,508</b>

\*5(前受金)

2020年度会費	10,100,000
2022年度入会金	200,000
計	<b>10,300,000</b>

\*6(預かり金)

源泉所得税	54,816
住民税	114,400
雇用保険料	17,328
計	<b>186,544</b>

## 2021年度 貸借対照表(任意団体)

(2022年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
基 金 * 1	10,000,000	次期繰越金	10,000,000
合 計	10,000,000	合 計	10,000,000

\* 1(基金)

基金	一般社団法人抗菌製品技術協議会の 設立基金として拠出	10,000,000
----	-------------------------------	------------